

学籍番号：15223077	氏名：岩本 隼
学部学科名：国際食料情報学部アグリビジネス学科	
留学先学校名 UniLaSalle 大学	
<p>1. 留学の目的</p> <ul style="list-style-type: none">・ 視野/価値観を広げること・ 海外で働きたいのかどうか進路をはっきりさせること・ 将来お互いに助け合える友達を見つけること・ 英語/フランス語能力の向上 <p>2. 現地での生活について (住居、キャンパス、友達との交流、余暇の過ごし方など)</p> <p>平日は、友達と授業を受け、気分晴らしにジムに行き、家で料理をして、学校の課題や卒業論文等の作業を行い、24 時くらいに寝る。</p> <p>休みの日は、友達とご飯を食べたり、散歩したり、近くの観光地に行くなどで過ごしていた。地域で開催される学生の交流イベントがたくさんあり、よく参加していた。美味しそうなワインとチーズを買ってひとりで晩酌する時間も最高だった。</p> <p>3. 留学を通じて学んだこと</p> <p>日本の素晴らしさを改めて学んだ。日本国籍と言うだけでどれだけ助けられたかわからない。現地で出会った日本人の方々にも大変お世話になった。自国に対して窮屈だから外に出たいと思っていたが、その窮屈さが素晴らしいものだったのだと理解した。</p> <p>また、自分自身の解像度が上がった。ひとり旅が好きじゃなかったこと、意外と料理が好きだったこと、日本が大好きだったこと、やる気がない時の対処法、自分にとっての幸せとはなにか、将来やりたいことはなにか、留学の経験を通してはっきりしたことが沢山あった。自分自身の内面を学ぶことができた。</p> <p>物理的に日本から隔離されることによって、いかに周りの大きな圧力に飲み込まれていたかを学んだ。年齢が大して意味をなさない海外で暮らしたからこそ、人生の選択に焦る必要がないと気づいた。自分の心に従い周りとは違う道に進むことへの抵抗感が無くなった。</p> <p>4. 留学経験を今後どのように活かしていきたいか</p> <p>日本にいる人達といい意味で感覚がズレた。帰国したあと、自分の考えが周りから理解されず、孤独を感じることもあると思うが、今回の心得をまずは失わないように活かしていきたい。</p>	